



# やっ報

2015年 4月15日 No109

発行 松本あきお後援会

TEL (0847-82-2149)

<http://www.kagayakinet.ne.jp/~matumoto-313>

Eメール [matumoto-313@sky.kagayakinet.ne.jp](mailto:matumoto-313@sky.kagayakinet.ne.jp)



三和小学校・スポーツ人権教室

## 3月議会

地方創生元年予算

人口の減少に歯止めを

一般会計 93億4千万円

平成27年度予算は、「挑戦のまち神石高原町」を入口に、「地方創生元年予算」と位置づけ、持続可能な新たな農村社会を構築する目標で編成されました。

### 最重要施策

#### ①雇用の創出及び商工業の発展

◎企業誘致や新規企業家(起)業者等への支援により新たな雇創出

#### ②地域資源の活用

◎基幹産業の更なる振興  
☆農業の第6次産業化推進  
☆神石牛のブランド化  
☆トマト団地整備  
☆飼料用米の推進  
☆観光開発  
☆養蜂・ナマズ

#### ③定住者の確保

☆地域起こし協力隊員の増員

#### ④地域活性化支援

☆協働の町づくりの推進

#### ⑤教育環境の充実

☆子どもの教育支援  
☆教育環境整備  
☆県立油木高校の支援

#### ⑥高齢者の健康寿命の推進

#### ⑦備後圏域連携中枢都市の推進

本町の27年度予算は、国県同様、地方創生を本格的に進めるため、国の緊急経済対策に係る補正予算額9,362万円(繰越事業)と合わせ「地方創生元年予算」と位置づけ各種事業の実施に取り組みます。

深刻な人口減少にどのように歯止めをかけるかが、一番の課題となっています。地方創生の補助金についても、市町村は、国や県の総合戦略を勘案して、策定する事となっています。

町が策定した、総合戦略を国が査定しますが、国が認めないと補助金は交付されません。上位下達のな地方創生になる恐れがあります。

2月29日広島県・町議長の永年勤続議員の表彰があり、25年以上の永年勤続表彰を受けました。

これも多くの皆さんのご支援とご指導のおかげと感謝申し上げます。

### 27年度会計別予算総括表 単位:万円

会計名		予算額
一般会計		93億4,000
特別会計	国民健康保険	12億5,380
	後期高齢者医療	4億400
	介護保険	18億9,450
	簡易水道事業	2億5,100
	飲料水供給事業	3,940
	農業集落排水事業	2億5,150
	総合開発事業	2,840
	分収育林事業	5
計		41億2,265
病院事業会計		2億9,711
合計		137億5,976

## おかげさまで25年勤続表彰

2月29日広島県・町議長の永年勤続議員の表彰があり、25年以上の永年勤続表彰を受けました。

これも多くの皆さんのご支援とご指導のおかげと感謝申し上げます。

これをひとつの区切りとして、さらに皆さんの期待に応えられるよう努力しますので、引き続きご指導をよろしくお願いいたします。





# あなたに代わって おたずねしました。 松本議員の一般質問

## 思いやりのある子育て支援計画を 国・県の基準を基本とする

**松本** 本町の子育て支援に関わる補助金などは県内でもトップクラスの水準だと思います。

この制度や仕組みを、どう温かく思いやりのある気持ちで対応するかが大切である。

本年4月1日から子ども子育て支援制度が実施されるが、国においても十分な予算が確保されていない。

必要な財源を国に求めているのか。

**町長** 社会全体として子育てに関する財源確保の要求は強い。

**松本** 各自治体毎に子ども子育て支援事業計画を策定するようになってくるが、本町の計画は。

**町長** 平成25年12月に町子ども子育て会議を設置し、アンケートの実施、保育の必要量等の協議を行った。3月末までには策定する。

**松本** 安心して子育てができる町を重点課題として取り組むのなら、国・県の基

準に乗せした計画が必要ではないのか。

**福祉課長** 標準保育時間・定員など児童数の推移を見ながら検討するが、現状を維持する。職員の配置基準も現状のままだが、3歳児保育については、20人に1人が、15人に1人となっている。

**松本** 新年度の入所申込みの時、新制度移行についての説明はどのように行ったのか。

**福祉課長** 現在入所中の保護者については、各保育所において所長が行った。新規入所者については、保育所及び福祉課で個別に行った。

**松本** 新制度における、入所・延長保育はこのように対応するのか。

**町長** 入所については、保育を必要とする理由は、国の基準に準じるが、実態は、定員割れの状態なので、「その他町長が必要と認める者」として柔軟に対応する。

延長保育については、従来通りだ。

**松本** 保護者にその事が理解されているのか。

入所を希望する人は全員入所させるのか。

**福祉課長** 定員内であれば柔軟に対応したい。

**松本** 延長保育については、就労証明が必要とされ、120時間以内は、8時間が限度となっている。同じ労働時間でも勤務体系や時間帯によって、延長保育の必要時間が違うし、就労証明が貰えない場合がある。

また、家族の病気、地域行事や、冠婚葬祭など、延長保育が必要な時、どのように対応するのか。

**福祉課長** 原則として、就労証明は必要だが、柔軟に対応できるよう検討する。

**松本** 新制度では、量的拡充



「幻の鍾乳洞」探検  
神石小学校

と保育の質の改善が求められる。

職員の質の向上に向けての研修は。

**福祉課長** 保育内容が充実するよう、幅広い研修を実施する。

**松本** 研修内容について、現場の意見や要望を反映して取り組むのか。

**福祉課長** 保育連盟に加入したので、その研修を中心に、保育所の意見も聞きながら取り組む。

**松本** 指定管理の保育所は、看護師が配置してあるが、直営の保育所にも看護師を配置するのか。

**福祉課長** 直営の保育所には、看護師の配置は出来ないが、保健師との連携を取りながら園児の健康管理に取り組む。

# 保育所の改修計画は

## 27年度中に計画を策定する

松本Ⅱ指定管理をした、油木・豊松保育所は昨年改修したが、直営の保育所について今年度調査費が予算化されているが、具体的な改修計画は、**町長Ⅱ**平成27年度で、老朽化の度合いや必要となる経費など調査し、年度内には保育施設の基本計画を策定したい。**松本Ⅱ**いつから実施するのが、**町長Ⅱ**27年度前半で調査を



こばだけ保育所・お誕生会

完了し、年度内には保育施設の基本計画を策定したい。**松本Ⅱ**いずみ保育所については、移転・新築の計画もあるが、それまでに改修・整備の必要な所については整備すべきと思うが、**町長Ⅱ**いずみ保育所については、屋根・給水管・プール等の大きな修繕は行っているが危険な場合、防災・衛生面など重大な問題がある場合は、その都度対応する。**松本Ⅱ**保育所に入所し、指導や目配りの必要ない子どもの対応は、**福祉課長Ⅱ**保育所で、配慮の必要な子どもの支援は、乳幼児健診などの状況把握を行い保育士が関係機関と連携をとりながら、相談支援を行っている。必要な場合は、保育士の加配も行っている。**松本Ⅱ**保育所に入所するまでは保健師が相談

・指導していたが、保育所に入所したら保育所に任せきりになっていくのではないかと。**保健課長Ⅱ**保育所と、保健課などの連携が不十分な事もあったので、町の健診に保育士にも参加してもらっている。乳幼児の健診・相談・指導についてはどのように取り組んでいるのか。**保健課長Ⅱ**1才半・3歳児健診については、年に4回に分けて実施している。小児科医、発達相談員、子育て支援センターの職員などのスタッフで、発達相談・栄養相談、保健指導などを行っている。

成果としては、子どもの発達や親子関係、育児不安に対するサポート体制ができた。引き続き関係機関との連携を行い指導・相談する。**松本Ⅱ**保護者の中には、指導の方法などについて、不信を感じている人もあると聞くが、その人の立場に立って、配慮した指導が必要ではないのか。**保健課長Ⅱ**個々の人に配慮した対応を行い、不信感を抱かれないよう注意する。

予算に対する事項別質問  
**松本Ⅱ**県道帝釈狹井関線のうち、二和中学校入口から井関方面に向けては、歩道の設置がなく、危険であるが、改良の計画は、**建設課長Ⅱ**県道整備計画で歩道の新設など新規事業として計画されている。**松本Ⅱ**新規就農者の補助金が継続されている。今まで補助金を交付した新規就農者への指導は、**産業課長Ⅱ**定期的に訪問し、指導。助言を行っている。



くるみ保育所・お遊戯

**松本Ⅱ**営農目標である年間350万円の収入が確保できた農家はあるのか。**産業課長Ⅱ**現在、目標である350万円を達成した農家は少ないが、新規就農者として努力されている。**松本Ⅱ**新年度から資料米を生産する計画になっているが、育苗センター、ライスセンターなど関係機関との協議はできているのか。個人の農家では、苗が確保できずに作付を諦めた農家もあるが、**産業課長Ⅱ**今年度は、間に合わなかった。苗の確保など希望を調査して、来年の植え付けには間に合うように農協等と協議する。**松本Ⅱ**自宅で出来る介護予防を進めると述べているが、そのためには、グループづくりやリーダーの育成が必要だが、どのように取り組むのか。**保健課長Ⅱ**新年度、保健課に「運動指導士」を配置し、希望のある地域や、グループに派遣し、指導して、地域で介護予防ができるように取り組みたい。

予算に対する事項別質問  
**松本Ⅱ**県道帝釈狹井関線のうち、二和中学校入口から井関方面に向けては、歩道の設置がなく、危険であるが、改良の計画は、**建設課長Ⅱ**県道整備計画で歩道の新設など新規事業として計画されている。**松本Ⅱ**新規就農者の補助金が継続されている。今まで補助金を交付した新規就農者への指導は、**産業課長Ⅱ**定期的に訪問し、指導。助言を行っている。

# 新しく取り組まれます

**生活交通確保  
ふれあい号  
乗り継ぎ券の発行**

- ★乗りの継ぎ券を発行して、町内は片道3000円。
- ★ふれあい号の帰宅便は、2便を1便に減らします。
- ★定時・定路線から現在の路線を基本に自宅近くまで迎えに行きます。要予約
- ★中心部では、バス停以外でも降車できます。



通学バス

## 子ども医療費・18才まで助成

- ★子どもの健やかな成長を図るため、出生から満18歳到達後の最初の3月31日までの医療費を助成（現在の中学生までを高校卒業までに改正）
- 一部負担金 入院 1日500円（月14日限度） 外来 1日500円（月4日限度）
- ★インフルエンザ予防接種助成 現在の中学生までを高校卒業までに改正
- 町立病院の接種単価が補助の上限

## 基本健診の無料化

- ★総合健診の受診者を増やすため27年度の基本健診を無料化

## 不妊治療費の助成

- ★医療保険の適用がないため高額な費用負担となる男女の不妊治療費を助成し、安心して子どもを産み育てる環境をつくる。
- 補正予算額 930万円
- ・県が実施している不妊治療を行った人が対象（県の助成に上乗せ）
- 体外受精及び顕微鏡受精
- 男性不妊治療
- ★安田上地区に上水道を設置 平成29年度着工

## 新規就農者確保事業

- ★農業後継者を確保するため、油木高校から農業技術学校へ入学した生徒の修学支援を行う。
- 補正予算額 56万円
- 授業料相当額・11万8千円を2年間給付
- 卒業後、町内に就職した生徒に対して、卒業一時金20万円を支給

## 新規卒業者雇用奨励金

- 約1万1千円値上げされます。
- ★新規卒業者が、町内企業に就職する誘因づくりのための補助
- 補正予算額 2百万円
- 新卒者及び採用した会社にボーナス程度を支給。
- 支給額 40万円 本人 30万円 会社 10万円
- 条件 新卒者は社会保険に加入雇用期間の定めのない者（正規社員）

## 安田上地区に上水道を設置 平成29年度着工

- ★予定される「トマト団地」の整備に伴い、生活用水を確保する。
- 民家19戸 事業所9
- 事業のスケジュール 平成27年度 認可申請 事業費273万円。 平成28年度 国庫補助金申請 平成29年度 拡張工事着工
- 水源 仙養ダム上流

## 新規就農者確保事業

- ★農業後継者を確保するため、油木高校から農業技術学校へ入学した生徒の修学支援を行う。
- 補正予算額 56万円
- 授業料相当額・11万8千円を2年間給付
- 卒業後、町内に就職した生徒に対して、卒業一時金20万円を支給

## 新規卒業者雇用奨励金

- 約1万1千円値上げされます。
- ★新規卒業者が、町内企業に就職する誘因づくりのための補助
- 補正予算額 2百万円
- 新卒者及び採用した会社にボーナス程度を支給。
- 支給額 40万円 本人 30万円 会社 10万円
- 条件 新卒者は社会保険に加入雇用期間の定めのない者（正規社員）

## 走って来ました

- 2月1日 笠岡ベイファーム マラソン
- ハーフマラソン 1時間10分21秒 3百人中 127位
- 3月8日 福山マラソン
- 10 Km 35才以上の部 50分40秒 千人中 261位



福山マラソン